

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)2月19日調査時点

【水温】 7.3~14.5℃。

【プランクトン】

桑名地区、鈴鹿地区で高密度に発生。

今後の動向に注意して下さい。

【栄養塩量】

木曾岬、今一色支柱で十分量、その他地区で少ない~極端に少なくなっております。色調低下に警戒して下さい。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)

予測潮位 -30cm ~ +11cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

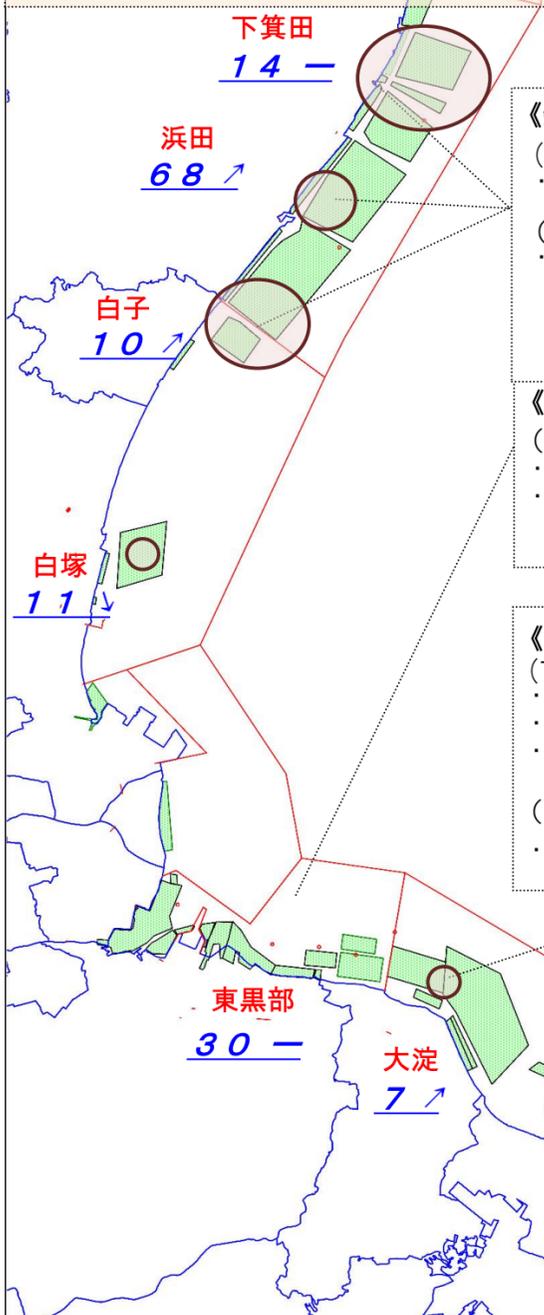
【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 2月26日(水)

採水は2月25日(火)です。

海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や調査に関するお問い合わせは漁連指導部の谷口・下村までお願い致します。



漁場名

窒素量 ↑ (先週比増減)

プランクトン

発生密度(cells/ml)

※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況・18日》

(下箕田)

・色・伸びともにやや回復傾向。

(若松・白子)

・先週に引き続き、色調、伸びともに低調。

《中勢地区の状況・18日》

(松阪)

・色調・伸びともに低調、回復は見られず。
・強風・荒天の影響で出漁できない日が多い。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・18日》

(下御糸・大淀)

・6回目生産中。
・岸側漁場から色調回復傾向、伸びは依然低調。
・何日かおきに強風で出漁できず。

(今一色)

・色調・伸びともに低調

《桑名地区の状況・18日》

(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)

・現在3~4回目生産中。
・色調・伸びともに良好。
・ややガサつきあり。
・「伊勢あさくさ海苔」53,700枚が出品。

海況、注意点等

栄養塩は依然低調。

鈴鹿、鳥羽地区ではやや回復の兆し。

植物プランクトンは桑名、鈴鹿で散見。

漁場栄養塩量は先週からやや増加した地区が多く、鈴鹿、鳥羽の一部漁場では色調が回復傾向にあります。一方で中南勢漁場では依然として色調は低調、伸びは停滞しています。桑名~鈴鹿地区では、植物プランクトンが散見され、今先の天候回復、小潮の潮回りで拡大する可能性があります。今後の動向には注意してください。

第5回汐共販伊勢あさくさ海苔出品

出品枚数53,700枚(昨年 53,400枚)

今年は2名が生産までに至り、DNA分析、食味検査などの認定基準を超えた53,700枚が伊勢あさくさ海苔として出品されます。

2月21日(金) 第5回汐共販出品見込み数量

桑名 500万枚

鈴鹿 307万枚 (下箕田 136、若松 50、白子 121)

中勢 23万枚

南勢 388万枚 (大淀 201、今一色 187)

鳥羽 775万枚 (桃取 207、答志 230、菅島 338)

【合計】1,998万枚 (2月19日17時点)

《鳥羽地区の状況・19日》

(桃取)

・16日に摘採。
・伸びはまずまず、色は特クラス。

(答志)

・12日に摘採。
・東側から少しずつ色調回復。
・伸び低調。

(菅島)

・表漁場の西側から色調低下。
・伸びまずまず。
・裏漁場は若干の色調低下、特クラス。

クロロフィル情報 (19日午後18時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
警戒	警戒	注意	注意	注意

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。